

「令和3年度 第1回DRMセミナー」

今年度第1回 DRM セミナーは、「デジタル道路地図の未来と活用法」をテーマに2件のご講演をお届けいたします。また国交省が進める xROAD に歩調を合わせるべく DRM が取り組んでいる DRM-DB プラットフォームについてもご紹介いたします。

■日時 令和3年11月29日(月) 13:30~17:00

■場所 Zoom 会議システムによる web セミナー

■次第

13:30~13:35 開会挨拶 (理事長)

【講演】

13:35~14:35 (質問・応答 10分含む)

「次世代デジタル地図研究会から15年、何が進んだか？」

東京大学空間情報科学研究センター
教授 関本 義秀 様

14:35~15:35 (質問・応答 10分含む)

「やさしいDRMの活用—道路交通センサスとネットワーク解析」

高知大学 理工学部 地球環境防災学科
講師 坂本 淳 様

(休憩)

15:55~16:55 (質問・応答 10分含む)

「DRM-DB プラットフォームについて」

(一財)日本デジタル道路地図協会
専務理事 鎌田 高造

16:55~17:00 閉会挨拶 (専務理事)

講師紹介および講演概要

■東京大学空間情報科学研究センター・教授

東京大学デジタル空間社会連携研究機構・機構長

関本義秀

(生産技術研究所・特任教授)

(工学系研究科社会基盤学専攻&工学系研究科先端学際工学専攻兼務)

「次世代デジタル地図研究会から15年、何が進んだか？」

《講師プロフィール》

- ・ 1973年5月31日 神奈川県生まれ
- ・ 1992年3月 鹿児島県私立ラサール学園高等学校卒業
- ・ 1997年3月 東京大学工学部土木工学科卒業
- ・ 1999年3月 東京大学大学院工学系研究科社会基盤工学専攻修士課程修了
- ・ 2002年3月 同 博士課程修了
- ・ 2002年4月 国土交通省国土技術政策総合研究所
高度情報化研究センター情報基盤研究室 研究官(任期付)
- ・ 2007年4月 東京大学空間情報科学研究センター 産学官連携研究員
- ・ 2007年9月 同 特任講師
- ・ 2010年4月 同 特任准教授
- ・ 2013年4月～ 東京大学生産技術研究所 人間・社会系部門 准教授
(工学系研究科社会基盤学専攻兼務)
- ・ 2013年6月～ (空間情報科学研究センター兼務)
- ・ 2015年4月～ 放送大学客員准教授
- ・ 2017年4月～ (工学系研究科先端学際工学専攻兼務)
- ・ 2020年12月～ 東京大学空間情報科学研究センター 教授
(生産技術研究所 特任教授 学内クロスアポイントメント)
- ・ 2021年4月～ 東京大学デジタル空間社会連携研究機構 機構長

《講演概要》

自動運転、スマートシティ等が叫ばれる中で、社会の変革はスピードを増している。そのような中で、道路は引き続き重要なインフラであるが、どれだけ情報技術を駆使し、DXを行い、若い世代を引き付ける魅力的な舞台でいられるのか、重要な岐路に立っている。研究者らによるオープン・グローバルなコミュニティ作りの紹介を通じ、今後の自律的な道路デジタルツイン、デジタル道路地図の方向感を考えてみたい。

■高知大学 講師 坂本 淳 様

「やさしいDRMの活用—道路交通センサスとネットワーク解析」

《講師プロフィール》

- ・ 1981年 広島県生まれ
- ・ 2006年 名古屋工業大学大学院を経て建設コンサルタント会社に入社
- ・ 2009年 岐阜工業高等専門学校 助教
- ・ 2017年 高知大学 講師
- ・ 専門分野 都市交通計画, 防災計画
- ・ 社会的活動 四国地方整備局災害に強いまちづくり検討会委員, 高知県津波災害警戒区域等検討委員会委員, 安芸市役所庁舎及び市立安芸中学校跡地活用検討委員会委員長ほか

《講演概要》

本講演は、道路交通計画分野の技術者の方々を対象としたDRMの基礎的な活用方法について詳しく解説するものである。ユーザーからの問い合わせが多い、DRMと道路交通センサスを結合するための手順について解説した後、これを用いたネットワーク解析の事例を紹介する。ある程度のPCリテラシーがあれば理解できる内容が多く含まれているので、ぜひ修得し業務などでご活用いただきたい。

■DRM 協会 専務理事 鎌田 高造

「DRM-DB プラットフォームについて」

《講師プロフィール》

- ・ 1959年 大阪府生まれ
- ・ 1982年 京都大学理学部卒、FANUC 株式会社に入社
- ・ 1986年 建設省国土地理院採用
大臣官房技術調査室技術調査官、文部科学省地震調査研究企画官などを歴任
世界測地系採用に伴う測量法改正事務にも従事
- ・ 2019年 国土地理院参事官、退官
- ・ 2020年 DRM 協会専務理事、現在に至る

《講演概要》

デジタル社会形成基本法の制定、デジタル庁の設置など、進みつつあるデジタル改革に備えて、DRM 協会でも道路管理者に向けてクラウド上にRDBを置き、それをウェブ提供可能とするようなDRM-PFの試作を進めている。

本日は、このDRM-PFの概要を紹介するとともに、道路局が提唱しているxROAD構想にどのように貢献できるかを提案してみたい。